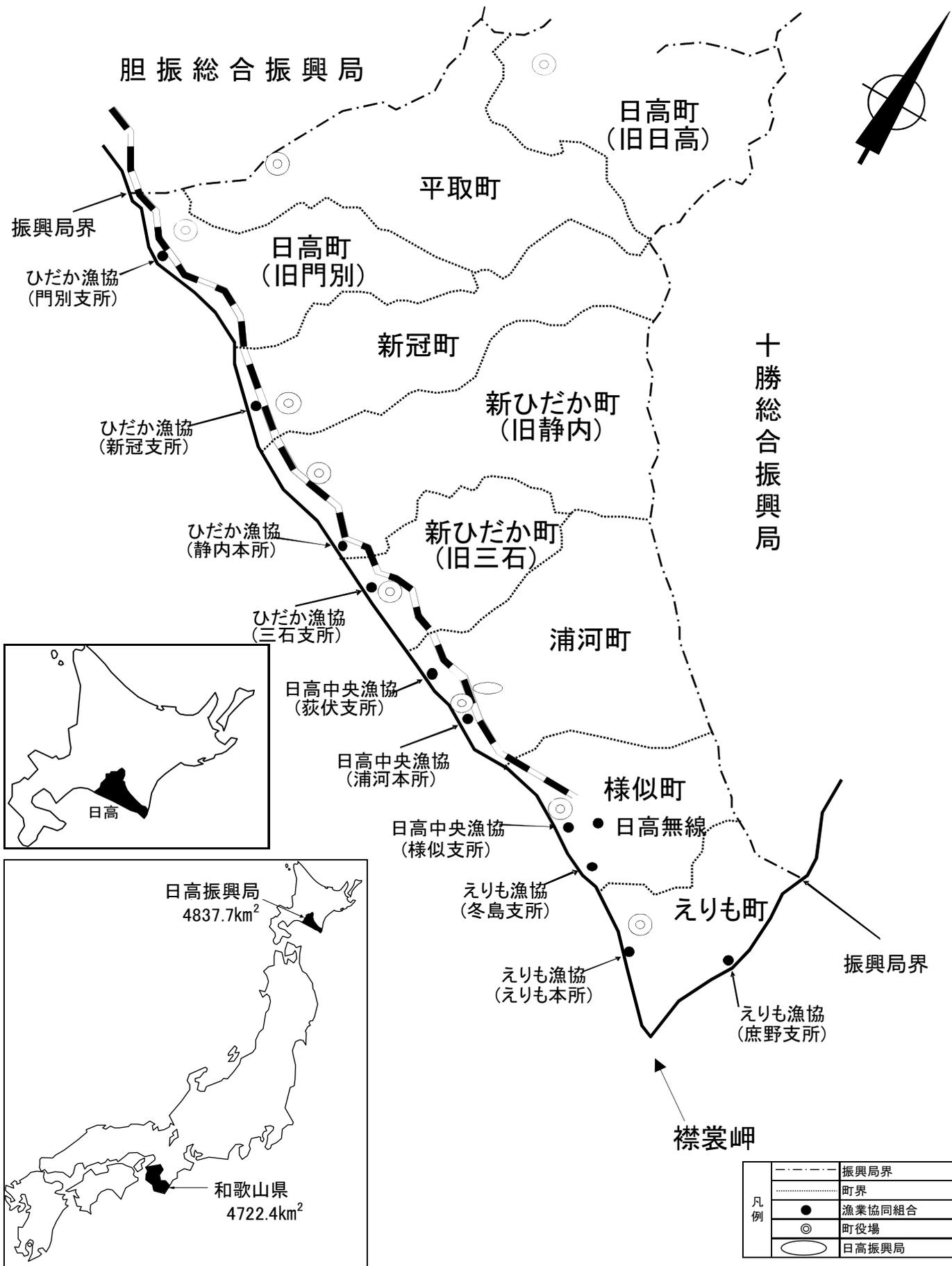


平成26年版 日高の水産



北海道日高振興局

日高振興局管内図



目次

日高振興局管内図

第1. 管内水産業の概況について	1
第2. 水産業協同組合の状況について	2
第3. 漁獲統計について	3
第4. 補助事業の実施状況について	4
第5. 水産業制度資金について	4
第6. 水産業の振興に関する施策	5
第7. 栽培漁業の取組概況	9
第8. 漁港の現況について	10
第9. 漁船勢力について	11
第10. 漁業権漁業について	13
第11. 知事・大臣許可漁業について	15
第12. 遊漁船業について	16
第13. 各種取締・規制について	17
第14. さけ・ます増殖事業について	20
第15. 水産技術普及指導について	22
第16. 委員会指示等について	23
第17. その他(水産業関連取組事例)	24
第18. 各種名簿について	26

問い合わせ先

所属名	電話番号
日高振興局産業振興部水産課長	TEL (0146) 22-9320
日高振興局産業振興部水産課漁政係	TEL (0146) 22-9321
水産課水産振興係	TEL (0146) 22-9322
水産課漁業管理係	TEL (0146) 22-9323
水産課主査(水産振興)	TEL (0146) 22-9325
日高地区水産技術普及指導所	TEL (0146) 22-9327
日高地区水産技術普及指導所静内支所	TEL (0146) 42-2055
日高海区漁業調整委員会事務局	TEL (0146) 22-9328

第1. 管内水産業の概況について

(1) 漁業生産状況

平成26年の当管内漁業総生産高は、数量で40,066t、金額で156億26百万円となっています。

前年と比較すると数量で102%、金額で113%となっています。

また、全道に占める当管内生産高は、数量で約3%、金額で約5%となっています。



	管内	全道	割合
数量	40,066	1,196,573	3%
金額	15,626	302,018	5%

(単位：t、百万円)

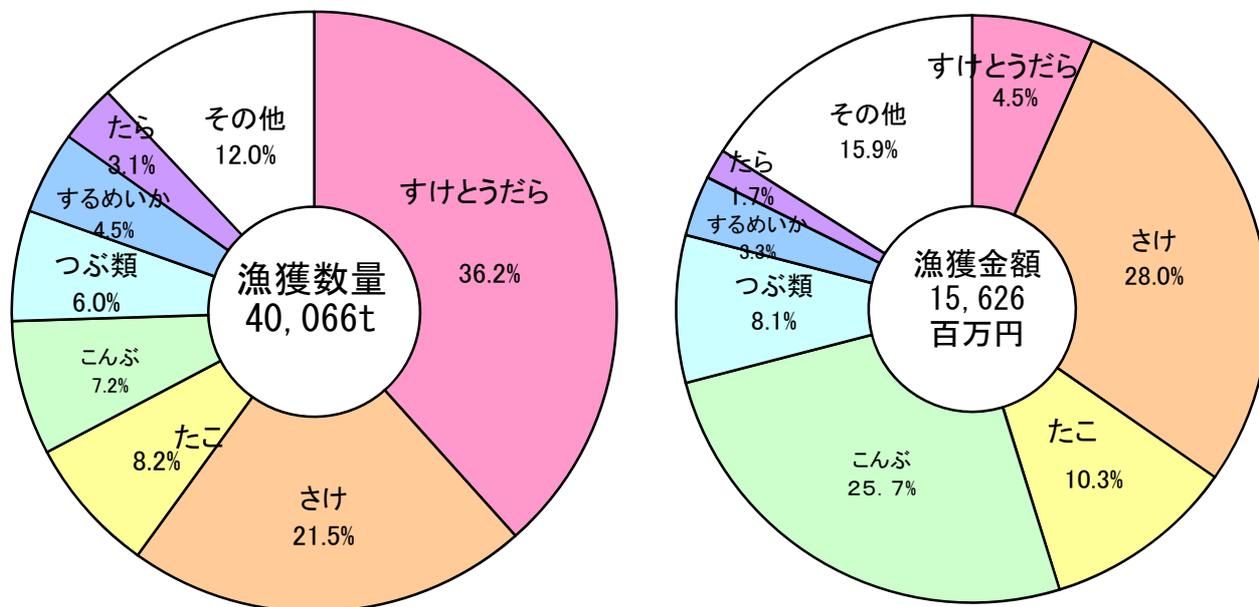
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	平均
数量	42,225	46,613	50,080	49,527	49,998	40,626	41,982	40,084	39,247	40,066	44,045
金額	15,458	17,011	18,314	19,580	16,018	14,632	15,084	15,416	13,833	15,626	16,097

(単位：t、百万円)

《平成26年主要魚種別漁獲量及び金額》

当管内の主要魚種を見ると、【すけとうだら】が最も多く漁獲され、次いで銀聖の名前でも知られる【さけ】、【たこ】、【するめいか】、【こんぶ】、【つぶ】と続きます。一方金額で見ると、【さけ】が最も多い金額となっており、次いで日高を代表する【こんぶ】、【たこ】と続きます。また、当管内のつぶ類の漁獲量は、北海道全体で獲れるつぶ類の約3割、金額で約4割を占めています。

《主要魚種：すけとうだら、さけ、たこ、こんぶ、つぶ類、するめいか、たら》



	すけとうだら	さけ	たこ	こんぶ	つぶ類	するめいか	たら	その他	合計
漁獲数量	15,397	8,614	2,934	2,902	2,390	1,787	1,251	4,791	40,066
漁獲金額	1,041	4,382	1,645	4,019	1,267	521	259	2,492	15,626

第2. 水産業協同組合の状況について

(1) 漁協概要

当管内には、3つの沿海地区漁業協同組合（ひだか・日高中央・えりも）と
 様似さけ定置網漁業生産組合、日高無線漁業協同組合があります。

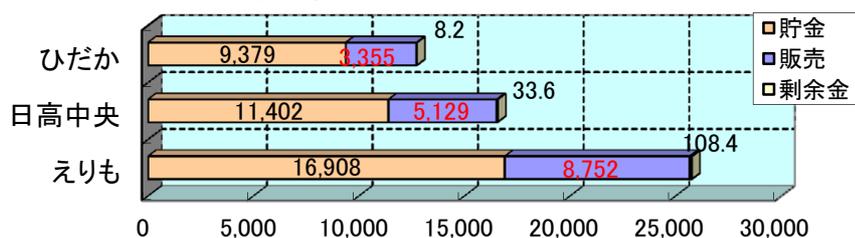
(H27.3.31現在)

漁協名	本所支所	住所	管轄地区	設立年月日	組合員数			販売取扱高 (百万円)	代表理事ほか
					正	准	計		
沿海地区漁協	門別支所	日高町門別本町101番地2の地先 TEL(01456-2-5221)	日高町 (門別本町) 新冠町 新ひだか町 一円	H17.4.1	418	15	433	3,355	代表理事組合長 梶川 博 専務理事 中村 敬
	新冠支所	新冠町字節婦町314番地1 TEL(0146-47-2611)							
	静内本所	新ひだか町静内春立141番地 TEL(0146-48-2111)							
	三石支所	新ひだか町三石港町47番地の1 TEL(0146-33-2211)							
日高中央漁協	荻伏支所	浦河町荻伏町871番地2先 TEL(0146-25-2031)	浦河町 様似町 (字平宇・ ピライト川 以東を除く) 一円	H18.4.3	378	9	387	5,129	代表理事組合長 高田 勲 専務理事 深澤 末治
	浦河本所	浦河町浜町45番地 TEL(0146-22-2251)							
	様似支所	様似町港町5番地 TEL(0146-36-3111)							
えりも漁協	冬島支所	様似町字冬島10番地1先 TEL(0146-36-3036)	様似町 (字平宇・ 冬島・幌満 ・旭の区域) えりも町 一円	H18.4.3	730	102	832	8,752	代表理事組合長 平野 正男 専務理事 丸山 政利
	えりも本所	えりも町字本町182番地2 TEL(01466-2-2211)							
	庶野支所	えりも町字庶野番外地 TEL(01466-4-2311)							
計			3 組合		1,526	126	1,652		

漁業生産組合	様似 さけ定置網	様似町港町5番地 TEL(0146-36-4793)	様似町字平 宇(ピライト川 以東を除く) 及び字鶉舌 一円	H18.3.23	36	0	36		代表理事組合長 向井 進
その他	日高無線	様似町潮見台44番地 TEL(0146-36-3143)	日高管内 一円	S50.4.4	75	0	75		代表理事組合長 八木田 和浩

(2) 漁協事業取扱状況

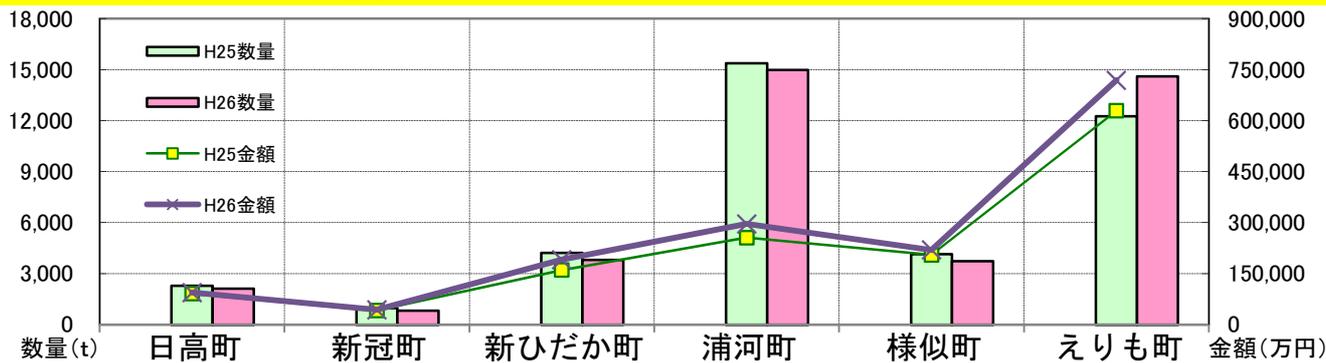
当管内の漁協事業取扱状況は、貯金が総額約377億円、販売取扱高が総額約172億円、余剰金は総額約150百万円となりました。



	ひだか	日高中央	えりも	合計
貯金(百万)	9,379	11,402	16,908	37,689
販売(百万)	3,355	5,129	8,752	17,236
剰余(百万)	8.2	33.6	108.4	150.2

第3. 漁獲統計について

(1) 市町村別漁獲状況



	日高町		新冠町		新ひだか町		浦河町		様似町		えりも町		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
H25	2,285	91,152	963	41,912	4,216	160,420	15,377	255,794	4,147	205,217	12,259	628,780	39,247	1,383,275
H26	2,121	94,303	822	43,537	3,813	190,887	14,985	296,119	3,725	219,393	14,600	718,401	40,066	1,562,640
前年比	93%	103%	85%	104%	90%	119%	97%	116%	90%	107%	119%	114%	102%	113%

(2) 魚種別漁獲状況（平成26年）

（単位：数量：t、金額：万円）

	日高町		新冠町		新ひだか町		浦河町		様似町		えりも町		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
にしん	2	55	-	1	-	9	1	25	-	1	-	3	3	93
まいわし	-	-	-	-	9	55	-	1	-	1	-	-	9	57
さけ	332	18,031	526	27,417	1,282	69,777	1,301	70,611	1,299	68,225	3,876	184,102	8,614	438,162
ます	37	1,582	-	0	34	1,576	47	2,022	20	733	17	510	154	6,424
たら	94	1,666	1	17	34	583	422	7,443	28	325	672	15,844	1,251	25,878
すけとうだら	337	1,945	1	5	265	2,111	10,743	68,561	431	3,365	3,619	28,104	15,397	104,091
ほっけ	36	1,777	-	-	19	1,066	4	248	-	9	2	107	62	3,206
さば	5	30	-	2	30	156	47	304	-	1	-	0	84	494
ひらめ	1	67	-	15	2	56	-	19	-	5	-	1	3	163
まがれい	64	2,287	9	358	17	631	9	283	14	541	19	700	131	4,801
ひれぐろ	17	348	2	49	13	363	10	302	4	126	8	132	54	1,320
すながれい	-	4	-	1	1	12	-	2	1	6	1	10	4	34
すなはち	118	1,736	14	196	193	2,534	29	362	13	144	10	111	379	5,083
あかがれい	6	210	1	21	6	178	4	169	12	210	37	918	65	1,705
くろがしらかれい	-	5	-	2	-	7	-	2	-	1	-	4	1	22
まつかわ	17	2,019	3	419	12	1,489	10	1,212	7	759	15	1,443	64	7,341
その他のかれい類	149	8,932	11	576	140	8,574	156	11,424	50	3,144	182	16,855	687	49,504
めぬけ	-	8	-	-	1	199	1	263	-	97	1	307	4	873
きちじ	3	607	-	-	-	70	12	3,518	-	63	3	887	19	5,144
ぶり	24	654	20	553	164	4,946	61	1,727	60	1,797	202	5,666	530	15,344
さめ類	33	81	3	3	26	53	6	20	8	10	30	32	106	199
ししゃも	3	1,089	-	-	-	2	-	-	-	-	12	1,330	15	2,421
はたはた	-	0	-	-	-	12	-	10	3	131	43	2,185	46	2,337
あいなめ	2	49	1	14	1	28	1	15	-	3	12	330	17	438
そい類	11	389	5	183	8	262	11	301	2	71	14	410	52	1,615
その他の魚類	122	1,709	17	240	62	1,776	56	1,773	96	1,047	1,192	11,105	1,540	17,663
するめいか	8	184	-	-	404	11,400	996	29,243	378	11,240	1	14	1,787	52,080
みずだこ	229	13,187	56	3,224	124	6,847	145	8,902	270	15,916	293	15,936	1,116	64,012
やなぎだこ	204	11,427	69	3,883	326	18,394	407	22,346	309	17,580	503	26,895	1,818	100,525
なまこ	30	10,701	3	1,173	15	5,567	16	6,057	8	2,962	11	4,240	84	30,699
毛がに	15	2,748	9	1,779	12	2,268	6	1,011	17	3,155	152	28,243	212	39,203
えぞばふんうに	-	-	-	-	4	3,743	6	5,644	2	2,990	5	7,830	17	20,207
きたむらさきうに	-	-	-	-	3	2,956	3	2,518	1	276	-	8	7	5,757
ほっこくあかえび	-	1	-	-	-	0	-	4	-	-	-	31	1	36
とやまえび	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	1	620	1	636
その他の水産動物	1	62	-	4	1	66	32	1,204	13	671	1	149	47	2,156
ほっき貝	99	3,844	22	843	95	3,535	4	147	19	812	90	3,517	328	12,697
つぶ類	78	1,928	32	635	258	7,902	99	3,101	254	25,576	1,670	87,550	2,390	126,691
えぞばかがい	-	11	1	57	3	261	-	3	5	604	4	434	14	1,370
その他の貝類	3	92	1	43	15	400	1	19	4	146	10	304	34	1,004
こんぶ	41	4,838	15	1,824	234	30,809	339	45,112	394	55,222	1,879	264,115	2,902	401,920
その他の海藻類	-	-	-	-	-	214	-	175	3	1,428	13	7,419	17	9,235
合計	2,121	94,303	822	43,537	3,813	190,887	14,985	296,119	3,725	219,393	14,600	718,401	40,066	1,562,640

※小数点切り上げ・切り捨てにより、合計が一致しない場合があります。

第4. 補助事業の実施状況について

(1) 地域づくり総合交付金事業

地域の総意と主体性に基づく地域の特性や優位性を生かした取組の促進を図るため、市町村等による地域課題の解決や地域活性化を目的とした取組を推進するための事業です。

地域づくり推進事業（一般事業）

(単位:千円)

事業内容	事業主体	地区	事業量	事業費
富浜地区ホッキ漁場保全事業	ひだか漁協	富浜	コンクリートブロック礁50基 製作・設置	21,660
活魚水槽設置事業	えりも漁協	冬島	FRP製活魚水槽設置一式	8,640
ゼニガタアザラシ被害対応 さけ稚魚放流施設整備事業	えりも漁協	えりも岬・目黒	浮上槽5基、仮設飼育池改修一式、稚魚輸送タンク2基	5,940

第5. 水産業制度資金について

(1) 北海道漁業近代化資金

漁業者等の資本装備の高度化を図り、その経営の近代化に資することを目的として、昭和44年に創設された資金で、漁協等の金融機関が漁業者等に長期かつ低利の施設資金等を融資できるように利子補給を行う制度です。

資金種類 融資機関名	承認数	1号資金		2号資金	3号資金	4号資金	5号資金	6号資金	7号資金	合計
		20t以上	20t未満							
ひだか漁協	件数	0	15	1	0	0	0	0	0	16
	金額	0	101,940	19,000	0	0	0	0	0	120,940
日高中央漁協	件数	1	5	0	1	0	0	0	0	7
	金額	43,000	50,760	0	1,450	0	0	0	0	95,210
えりも漁協	件数	0	7	3	0	0	0	0	0	10
	金額	0	133,400	17,200	0	0	0	0	0	150,600
合計	件数	1	27	4	1	0	0	0	0	33
	金額	43,000	286,100	36,200	1,450	0	0	0	0	366,750

(H26.4~H27.3まで) (単位:千円)

- ※ 1号資金・・・漁船に係る資金
- 2号資金・・・漁船漁具保管修理施設等に係る資金
- 3号資金・・・漁場改良造成用器具等に係る資金
- 4号資金・・・漁具等に係る資金
- 5号資金・・・水産動植物の種苗購入・育成に係る資金
- 6号資金・・・漁村環境整備施設に係る資金
- 7号資金・・・大臣特認に係る資金

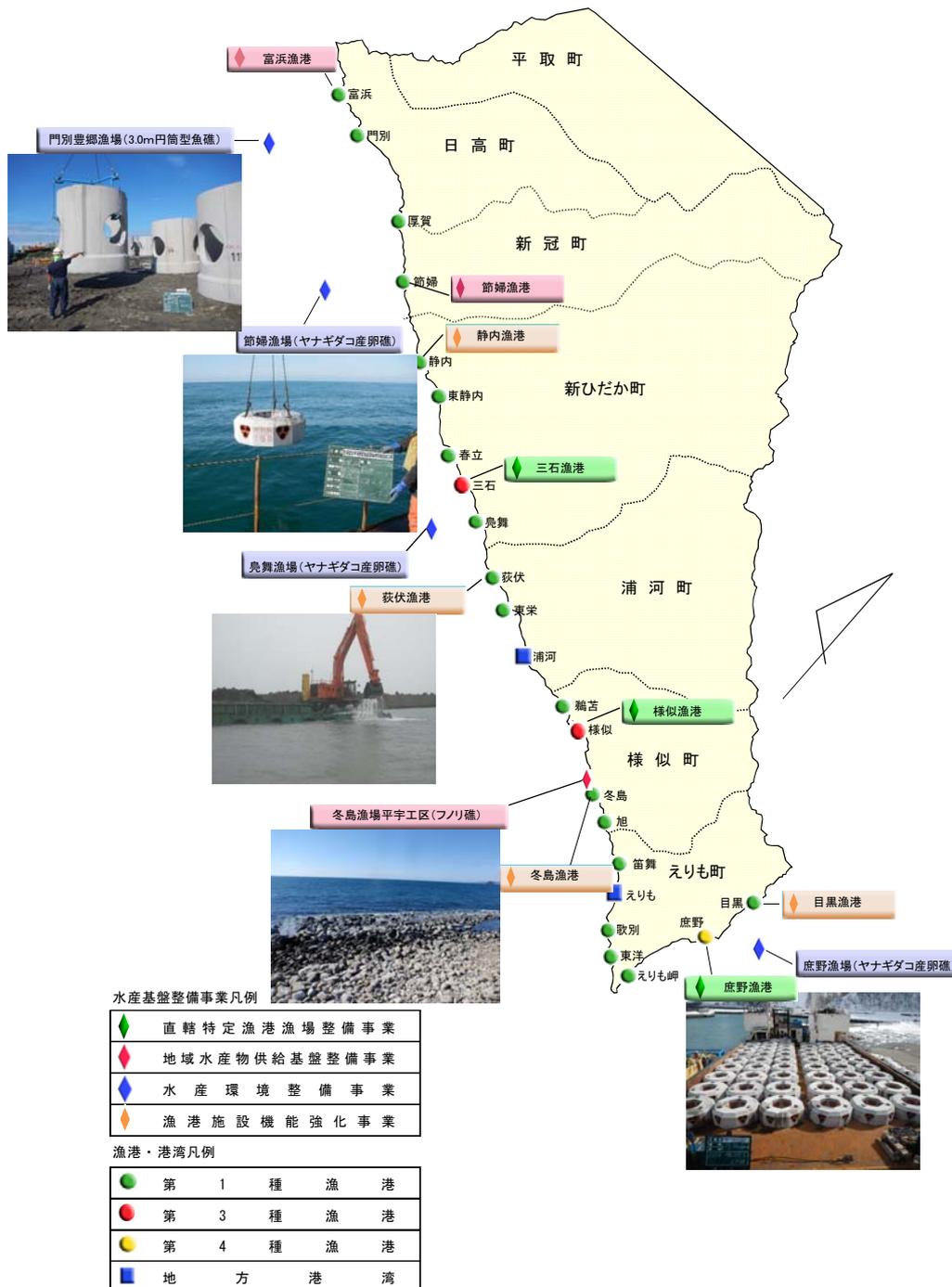
第6. 水産業の振興に関する施策

(1) 水産基盤整備事業

水産基盤整備事業は、現状の水産業を取り巻く情勢・課題に的確に対応するため、旧来の個々の施設単位で実施してきた、「漁港整備事業」及び「沿岸漁場整備開発事業」を統合し、資源の増殖から生産・流通まで一貫した事業展開が可能となるよう再編され、より効率的、効果的な漁港、漁場、漁村づくりが実施されています。

このうち当管内においては水産物供給基盤整備事業、水産資源環境整備事業が実施されています。

～水産基盤整備事業の概要図～
(平成26年度)



《水産物供給基盤整備事業》

『直轄特定漁港漁場整備事業』

水産物の生産・流通の拠点的役割、漁船の避難上重要な役割を果たしている漁港について、漁港漁場整備法に規定する漁港漁場整備方針に適合した特定漁港漁場整備事業計画に基づき、国の持つ技術力を活かしながら、先駆的、経済的、効率的な漁港施設の整備を行うことを目的とした事業です。

『地域水産物供給基盤整備事業』

当該漁場に密接に関連する第1種漁港等『沿岸漁業及び増養殖の振興に資する漁港』を、一体的に整備することにより、地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能を強化することを目的とした事業です。

なお、既に天然の漁場等が形成されており当面漁場の整備の予定がない場合の漁場の整備及び当面整備の予定がない漁港等と利用上密接に関連する漁場の整備は、単独で実施できるものとなっています。

『漁港施設機能強化事業』

高潮や波高の増大等に対して十分に安全が確保されていない漁港施設について必要最低限の機能強化、防護対策を行う事業です。

『水産物供給基盤機能保全事業』

効率的で効果的な漁港施設の更新を図るため、漁港施設の老朽化状況を調べる機能診断の実施及び機能診断結果に基づく機能保全計画の策定並びに機能保全計画に基づく漁港施設の保全工事を行う事業です。

【直轄特定漁港漁場整備事業実績】

(平成26年度)

地区名	事業費	整備内容	基本計画
三石	940,021 千円	外島防波堤（改良L=22.0m） 島防波堤（改良L=27.0m） -3.5m岸壁（改良L=90.0m） -3.5m岸壁（埠頭L=68.0m） -3.0m岸壁（埠頭L=68.0m） 第2突堤（補修L=56.9m）	計画期間：H14～H27 総事業費：7,888,000千円 港内静穏度対策、衛生管理対策
庶野	164,000 千円	-3.5m岸壁（改良L=170.0m） -4.0m岸壁（補修L=122.8m）	計画期間：H14～H28 総事業費：5,781,000千円 港内静穏度・越波対策、避難機能確保、衛生管理対策、磯根漁業支援

【地域水産物供給基盤整備事業実績】

(平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
えりも岬 周辺	32,214 千円	冬島漁場（平宇工区）（工事費19,116千円） 着定基質設置（囲い礁）A=1,470㎡ 対象種：フクロフノリ	計画期間：H21～H28 総事業費：308,000千円 事業規模：1.12ha

【漁港施設機能強化事業実績】

(平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
日高	879,762 千円	静内漁港（工事費：93,917千円） -3.0m泊地（A=2,810㎡、V=2,870m ³ ） -2.5m泊地（A=1,990㎡、V=1,240m ³ ） 荻伏漁港（工事費：785,845千円） -4.5m泊地（A=6,500㎡、V=9,120m ³ ）	計画期間：H23～H27 総事業費：2,950,000千円

【水産物供給基盤機能保全事業実績】

(平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
日高(富浜)	48,387千円	富浜漁港(工事費:48,387千円) 北防波堤(L=12.8m) 北護岸(L=36.4m)	計画期間:H24~H29 総事業費:477,000千円
日高西部節婦	105,332千円	節婦漁港(工事費:105,332千円) 南防波堤(L=80.2m) 北防波堤(L=19.2m)	計画期間:H24~H28 総事業費:295,000千円
日高 梟舞	28,242千円	梟舞漁港(工事費:28,242千円) 西防波堤(L=57.4m)	計画期間:H24~H26 総事業費:37,000千円
日高(荻伏)	49,952千円	荻伏漁港(工事費:49,952千円) 南防波堤(L=60.2m) 東防波堤(L=26.6m)	計画期間:H24~H28 総事業費:250,000千円
日高 笛舞	208,019千円	笛舞漁港(工事費:208,019千円) 西防波堤(L=70.1m) -3.5m岸壁(L=115.4m)	計画期間:H24~H27 総事業費:190,000千円

《水産資源環境整備事業》

『水産環境整備事業』

広域的・俯瞰的な視点をもって漁場の整備と水域の環境保全対策を総合的かつ一体的に実施することにより、水産生物の動態、生活史に対応した良好な生息環境空間を創出し、水産資源の持続的利用と水産物の安定供給に資することを目的とした事業です。

『水産生産基盤整備事業』

浅海域における漁場、藻場・干潟、養殖場と密接に関連する漁場の一体的な整備とともに、水域の環境保全対策を総合的に実施することによって、水産資源の維持・増大と水産物の生産機能の確保を図り、水産資源の持続的利用と国民ニーズに的確に対応した水産物の安定供給体制の構築に資することを目的とした事業です。

【水産環境整備事業実績】

(平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
北海道太平洋西部	317,487千円	富浜漁場(工事費:124,118千円) 3.0m円筒型魚礁263個製作設置 対象種:カレイ類、ホッケ、スケトウダラ、タラ、ツブ類	計画期間:H24~H33 総事業費:4,633,000千円 事業規模:72,000空m3(魚礁) 175.7ha(増殖場)
		節婦漁場(工事費:61,236千円) クレイトルⅡ型産卵礁255個製作設置 対象種:ヤナギダコ、ツブ類	
		梟舞漁場(工事費:46,224千円) クレイトルⅡ型産卵礁200個製作設置 対象種:ヤナギダコ、ツブ類	
		庶野漁場(工事費:85,879千円) クレイトルⅡ型産卵礁335個製作設置 対象種:ヤナギダコ、ツブ類	

【水産生産基盤整備事業実績】

(平成26年度)

地区名	事業主体	事業費	整備内容	基本計画
日高東部沿岸	えりも漁業協同組合	48,276千円	日高東部漁場 底質改善(雑海藻駆除)A=14.5ha 対象種:ミツイシコンブ	計画期間:H25~H29 事業規模:72.5ha 総事業費:295,891千円

『漁村再生交付金』

地域の創造力を活かせるように、国の関与を縮減し、地方の裁量を大幅に拡大して、地域の既存ストックの有効活用等を通じた生産基盤と生活環境施設の効率的整備を推進し、個性的で豊かな漁村の再生を支援する事業です。

【漁村再生交付金実績】 (平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
えりも岬地	14,504千円	えりも岬漁港(工事費:14,504千円) 用地(A=5,250㎡)	計画期間:H24~H26 総事業費:110,000千円

《水産業強化対策事業》

『強い水産業づくり交付金』

水産物の安定供給の確保、水産業の健全な発展のため、道や複数市町村等広域的な対応が必要となる種苗生産施設、荷さばき施設、漁港漁場の機能向上のための施設の整備等を支援する事業です。

【強い水産業づくり交付金実績】 (平成26年度)

漁港名	工事費	整備内容	基本計画
富浜漁港	23,825千円	-3.0m航路(A=2,250㎡、V=1,400m³)	計画期間:H26 総事業費:24,000千円
厚賀漁港	11,159千円	-3.0m航路(A=1,200㎡、V=810m³)	計画期間:H26 総事業費:12,000千円
節婦漁港	11,963千円	-4.0m航路(A=1,200㎡、V=710m³)	計画期間:H26 総事業費:12,000千円
東静内漁港	6,927千円	-3.5m航路(A=650㎡、V=490m³)	計画期間:H26 総事業費:7,000千円
梟舞漁港	4,915千円	-3.5m泊地(A=470㎡、V=420m³)	計画期間:H26 総事業費:5,000千円
荻伏漁港	39,982千円	-4.5m航路(A=3,200㎡、V=4,940m³)	計画期間:H26 総事業費:40,000千円
鵜苫漁港	7,981千円	-2.5m泊地(A=750㎡、V=330m³)	計画期間:H26 総事業費:8,000千円
歌別漁港	11,956千円	-3.5m航路(A=1,400㎡、V=320m³)	計画期間:H26 総事業費:12,000千円

《水産基盤整備事業》

『災害対策緊急事業』

災害を受けた地域等における再度災害防止等を図るために作成された災害対策緊急事業計画に基づき推進費により行われる事業です。

(平成26年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
		該当なし	

(2) 道単独漁港整備事業及び漁港維持補修事業

漁港の機能を向上させるため、公共事業の計画にない工種の新設、増設、または小規模な改良整備を行うとともに、老朽化または破損、流出、埋没した場合に原型に復旧するための補修を行い、漁業の生産向上及び良好な漁港機能の維持保全を図ることを目的とした事業です。

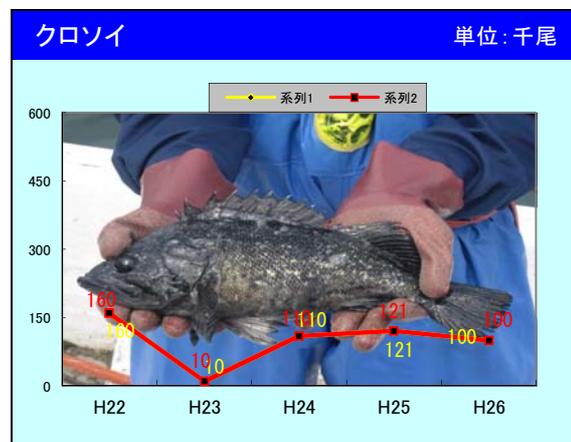
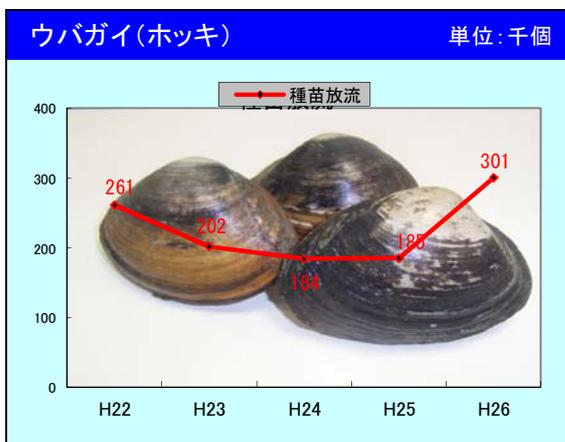
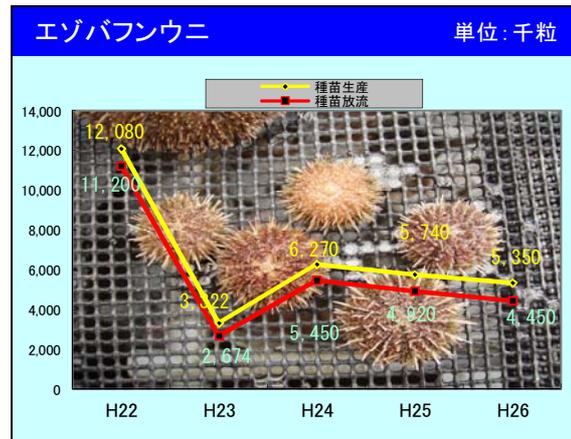
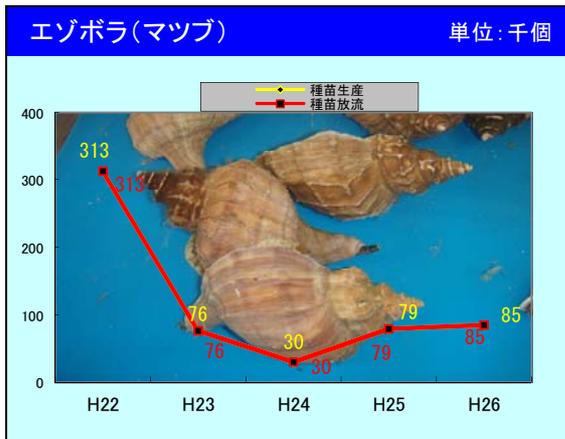
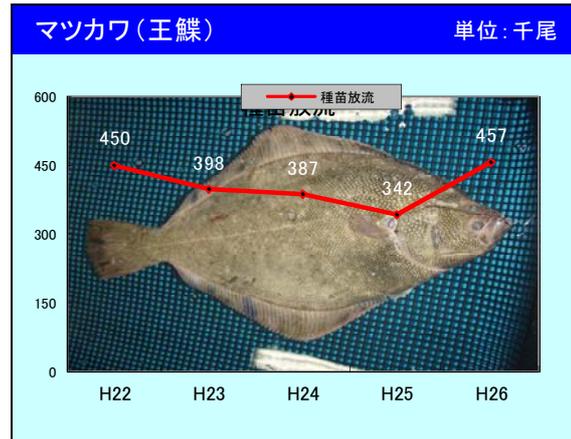
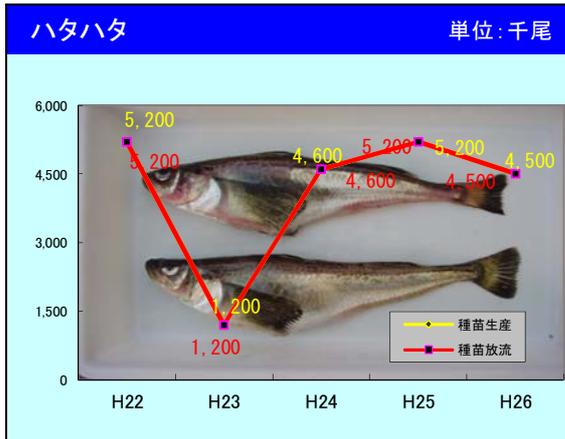
漁港名	工事費	事業内容
門別	16,083千円	浚渫(-3.5m航路)
静内	13,739千円	浚渫(-3.5m航路)
梟舞	2,565千円	浮標灯消耗品取替
荻伏	3,802千円	浚渫(-4.5m航路)
様似	5,487.0千円	護岸修繕
笛舞	639千円	標識灯LED化(西外防波堤)
歌別	17,172千円	浚渫(-3.5m航路)
えりも岬	708千円	車止め設置
庶野	1,280千円	標識灯LED化(西防波堤)
合計	61,475千円	

第7. 栽培漁業の取組概況

人工種苗生産及び種苗放流

日高管内における栽培漁業の取り組みの一環として、各漁業協同組合及び漁業振興を目的とした協議会等により水産資源の維持増大を目的として人工種苗の生産・放流が行われています。

過去5カ年の種苗の生産と放流の尾数(個数)について、主な6魚種について記載します。 ※H23急激に減少しているものは震災の影響による



第8. 漁港の現況について

現在、管内の漁港は、第1種漁港が18港、第3種漁港が2港、第4種漁港が1港、計21港があります。

また、この他に漁港の性格の強い地方港湾(浦河港、えりも港)が2港あります。

漁港整備事業は、第1次から第9次までの漁港整備計画に引き続き、平成13年度より沿岸漁場整備開発事業を統合し、水産基盤整備事業として推進されています。

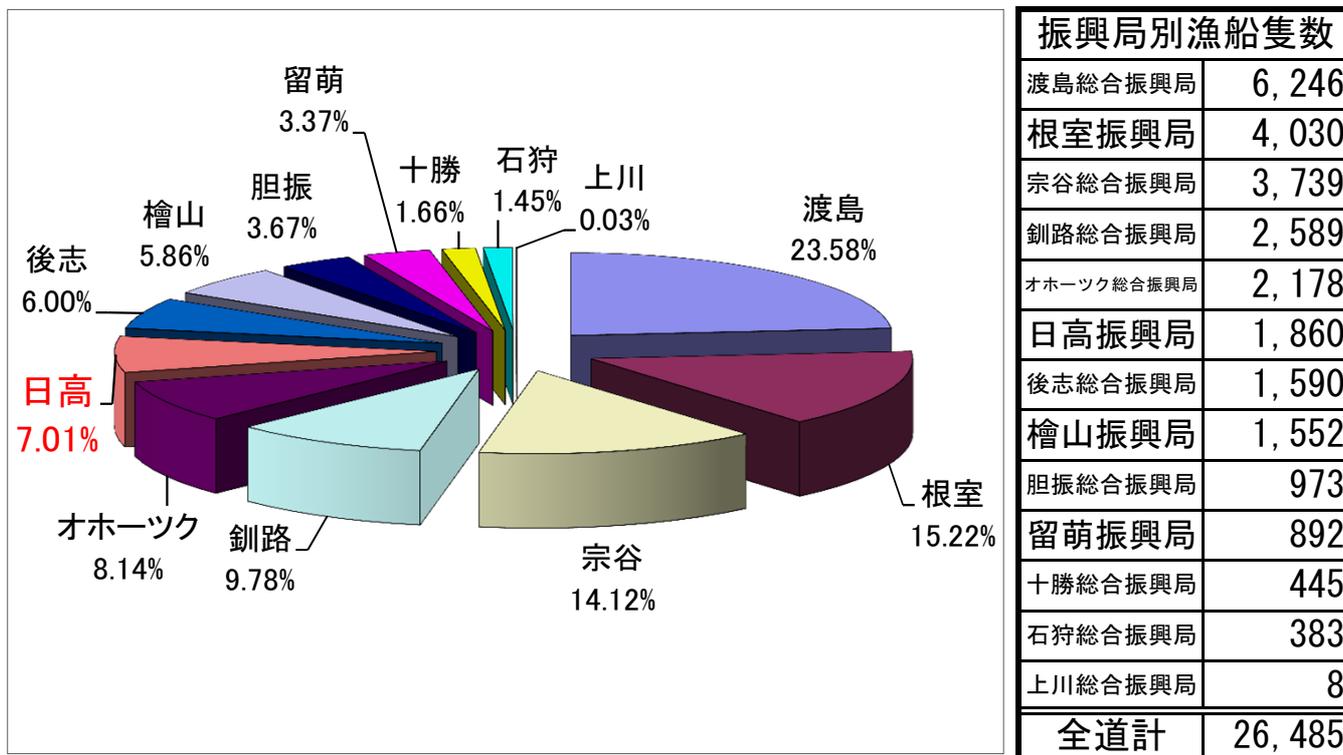
凡例	
修築	地域(一般)
改修	地域(特定)
局部改良	高度化
再生交付金	直轄(特定)
機能保全	機能強化
災害対策	

町名	日高町			新冠町	新ひだか町					浦河町		様似町			えりも町						
	富浜	門別	厚賀	節婦	静内	東静内	春立	三石	鳧舞	荻伏	東栄	鶺鴒	様似	冬島	旭	笛舞	歌別	東洋	えりも岬	庶野	目黒
漁港種別	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	4	1
指定年月日	S29 7 12	S28 12 28	S26 6 29	S26 6 29	S28 12 28	S26 6 29	S26 10 17	S26 6 29	S27 10 6	S27 10 6	S26 10 17	S29 7 12	S26 6 29	S27 11 24	S57 10 8	S29 7 12	S57 10 8	S57 10 8	S27 10 6	S26 6 29	S40 12 9
第1次漁港整備計画 (S26~S29)																					
第2次漁港整備計画 (S30~S37)																					
第3次漁港整備計画 (S38~S43)																					
第4次漁港整備計画 (S44~S47)																					
第5次漁港整備計画 (S48~S51)																					
第6次漁港整備計画 (S52~S56)																					
第7次漁港整備計画 (S57~S62)																					
第8次漁港整備計画 (S63~H5)																					
第9次漁港整備計画 (H6~H13)																					
漁港漁場整備長期計画 (H14~H23)																					
漁港漁場整備長期計画 (H24~H33)																					
漁港漁場整備長期計画 (H34~H43)																					

第9. 漁船勢力について

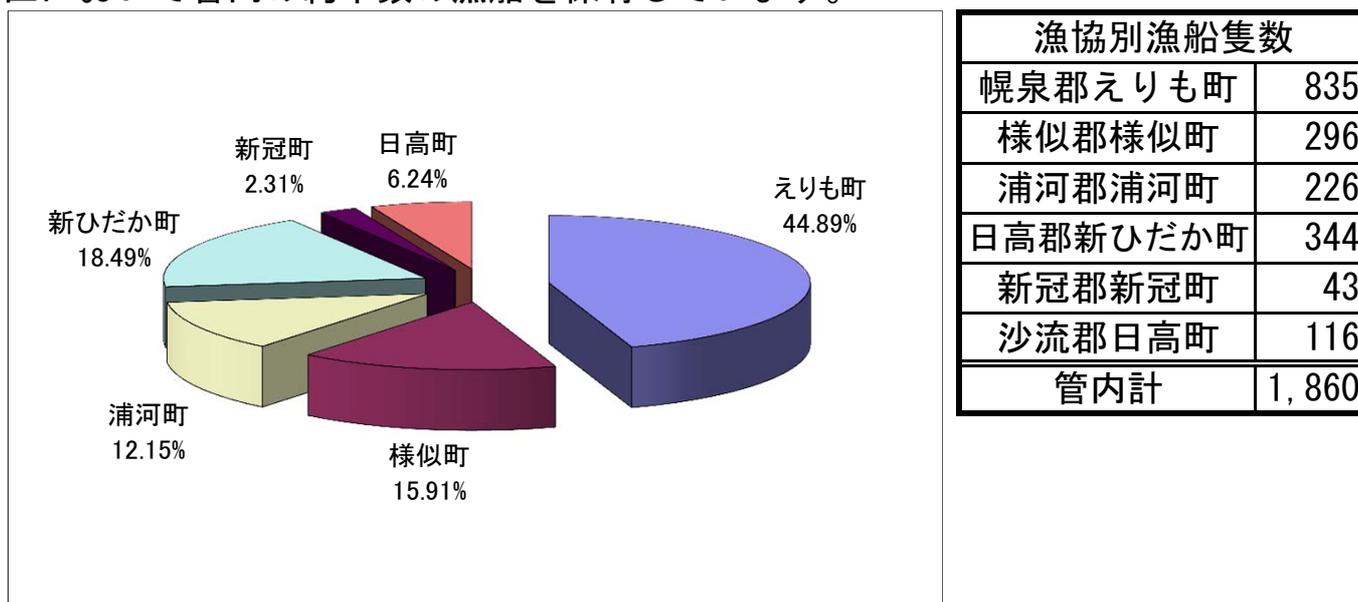
(1) 振興局別漁船隻数

管内の漁船隻数は、平成26年12月31日現在1,860隻であり、全道の7.0%（振興局別第6位）となっています。

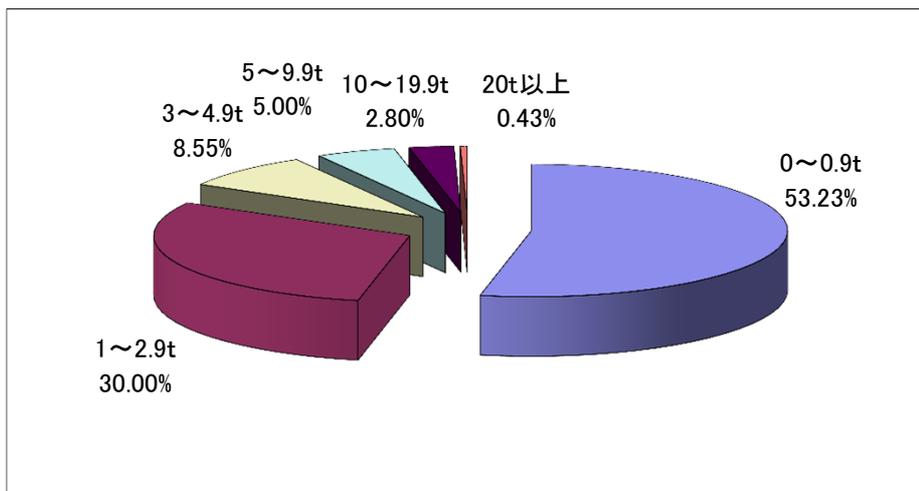


(2) 日高振興局管内漁船隻数

管内における漁船隻数は前年より総体で37隻（2.0%）減少しています。階層別では、0～0.9t階層が6隻、1～2.9t階層が25隻、3～4.9t階層が2隻減少し、5～9.9t階層が2隻減少し、10～19.9t階層が2隻減少しています。また、地区別では、えりも町が835隻と管内全体の約45%を占め、様似町が296隻、浦河町が226隻、新ひだか町が344隻、新冠町が43隻、日高町が116隻となっており、えりも地区において管内の約半数の漁船を保有しています。



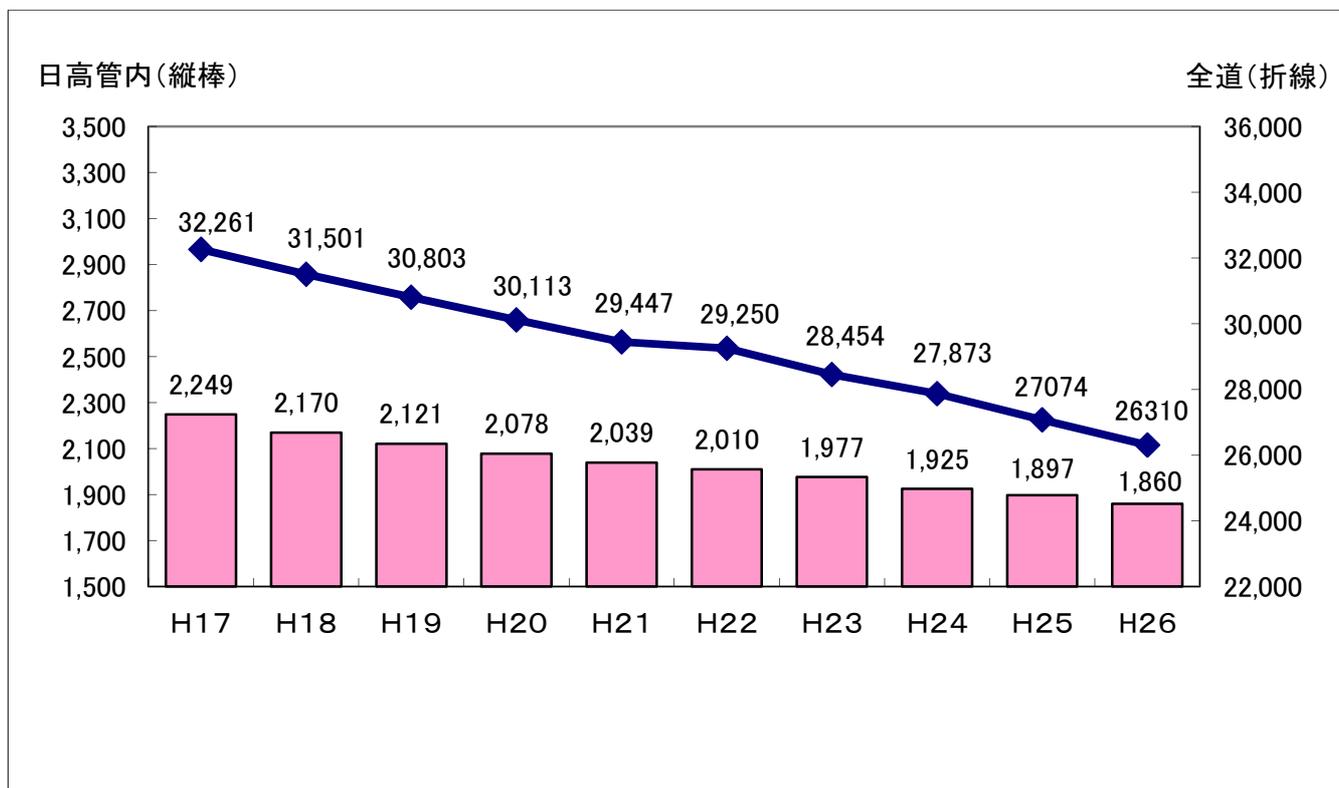
階層別では、1t未満船で管内全体の53.2%、1t～3t未満船で30.0%、3～5t未満船で8.5%を占めており、5t未満船で管内漁船の91.8%を占めています。



階層別漁船隻数	
0t～0.9t	990
1t～2.9t	558
3t～4.9t	159
5t～9.9t	93
10t～19.9t	52
20t以上	8
管内計	1,860

(3) 漁船隻数の推移

全道及び管内ともに減少傾向にあり、10年前と比較して約17%減少しています。



第10. 漁業権漁業について

(1) 漁業権漁業 (海面)

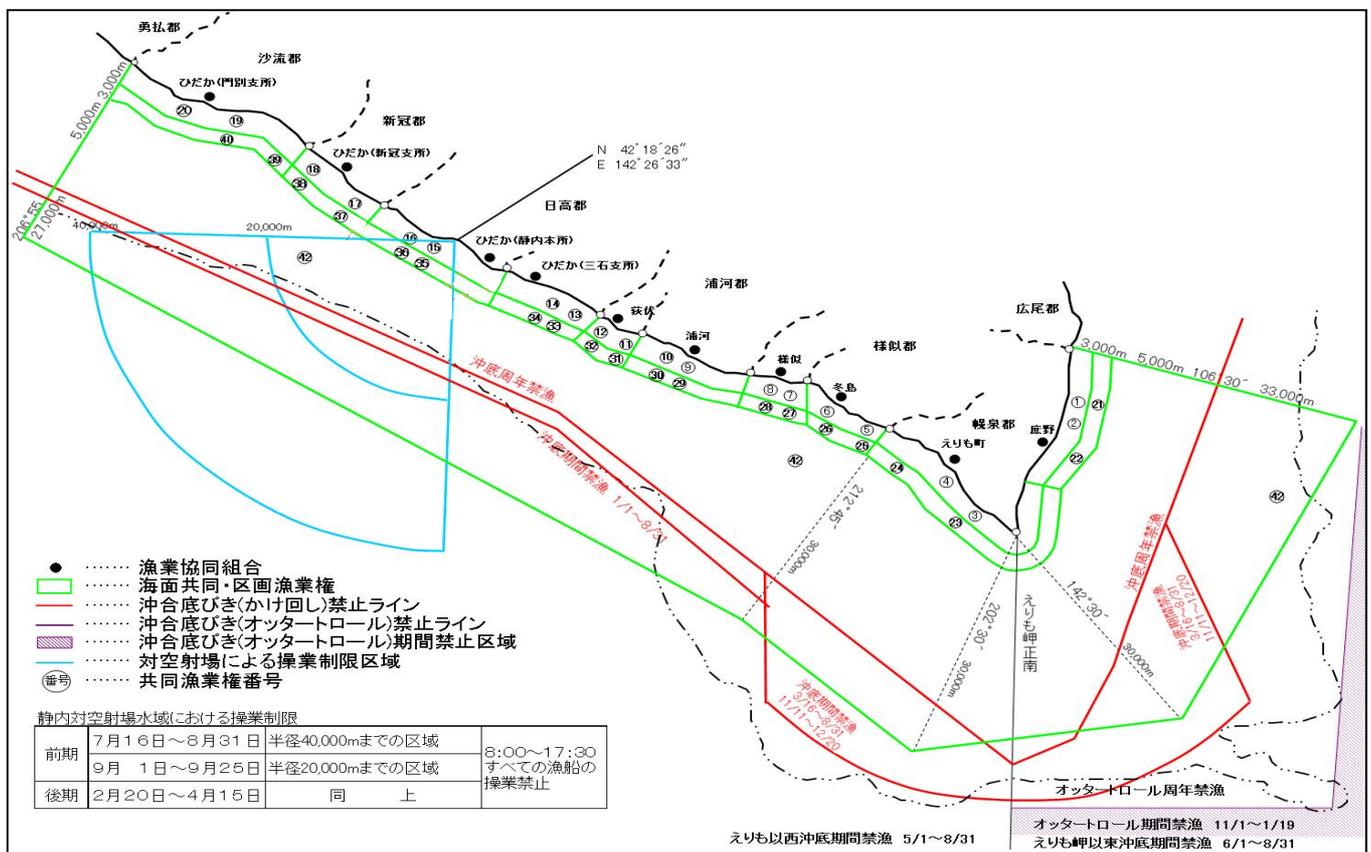
《共同漁業》

海面共同漁業権は、第一種から第三種共同漁業に区分され、漁協単有40件、管内3漁協共有1件の計41件が免許されており、漁業権の内容としては第一種は、主にこんぶ漁業、たこ漁業、ほっき貝漁業、第二種は、各種刺網漁業、第三種は、地びき網漁業となっています。

《定置漁業》

当管内に設定されている定置漁業権の漁業名称は、さけ定置網となっており春網、秋網、春秋併設網の3種類に区分され、その内訳は春網12ヶ統、秋網27ヶ統、春秋併設網19ヶ統の計58ヶ統が免許されています。

【漁業権漁場図 (海面)】



(2) 漁業権漁業（内水面）

《共同漁業》

内水面共同漁業権は、ししやも漁業及びやまべ・こい漁業を内容とした第五種共同漁業として管内2件（2漁協）に免許されています。

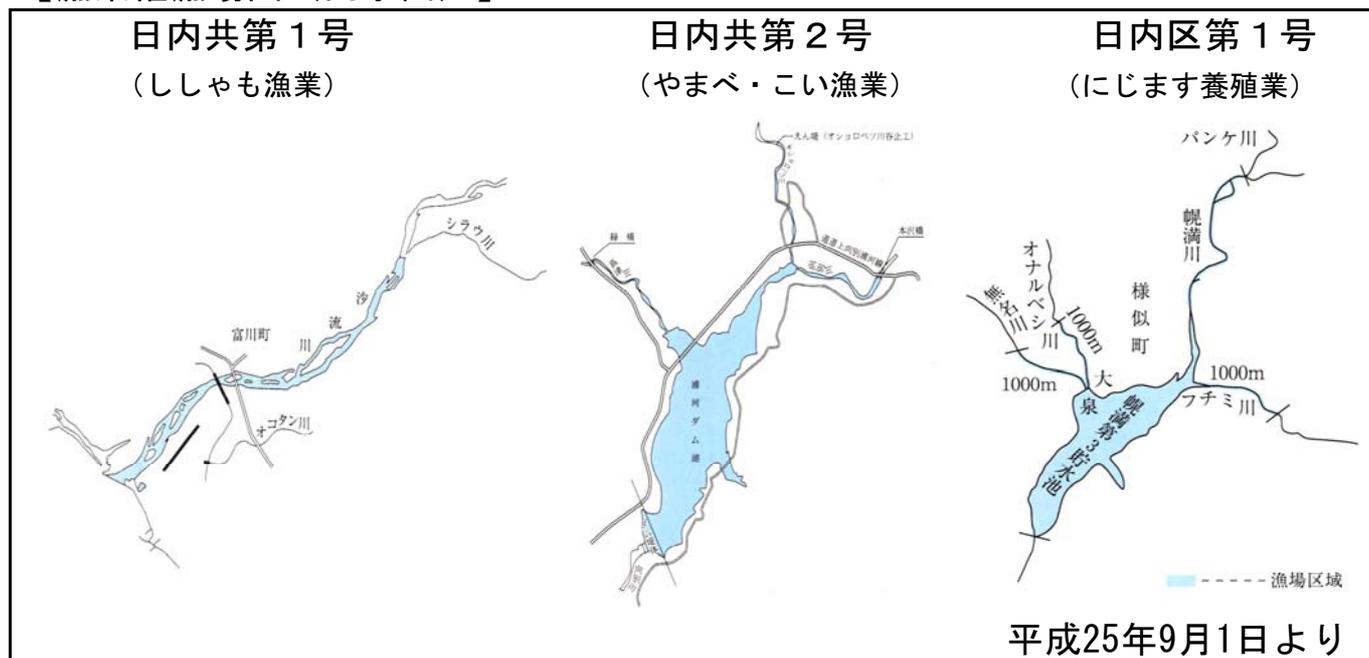
この漁業権には、その内容となっている水産動植物の増殖が義務付けられており漁業権者は、種苗放流、産卵床の造成等を実施しています。

《区画漁業》

内水面区画漁業権は、管内に1件（1法人）免許されています。

漁業の内容は、にじます養殖業となっています。

【漁業権漁場図（内水面）】



第11. 知事・大臣許可漁業について

(1) 知事許可漁業

知事許可漁業は、日高振興局管内において、北海道海面漁業調整規則第5条に掲げる各許可漁業を営むものであり、管内全体の知事許可漁業は平成27年3月末現在で1,301件が許可されています。

管内の代表的な知事許可漁業は、つぶかご漁業、たこ漁業(箱、空釣)等です。

【漁業種類別知事許可漁業件数】

(平成27年3月末現在)

漁業種類		操業期間	件数
太平洋小型さけ・ます流し網	30ト未満	5/1～7/31	2
	10ト未満	4/15～7/7	7
	5ト未満		3
小型機船底びき網(手繰第二種)(ししゃもこぎ網)	えりも以西	10/1～12/10	40
	えりも以东	10/1～12/10	6
えびかご		3/1～10/31	49
かにかご	東部(えりも本所～庶野支所)	12/5～2/22	26
	西部(ひだか～冬島支所)	1/15～3/29	36
すけとうだら固定式刺し網	10ト以上	4/1～3/31	13
	10ト未満	4/1～3/31	149
たこかご		3/1～10/31	48
つぶかご		4/1～3/31	99
あいなめかご		6/15～10/31	188
たこ(箱、空釣り)		4/1～3/31	161

漁業種類		操業期間	件数
めぬけ固定式刺し網		4/1～3/31	43
たら固定式刺し網		10/1～1/31	32
かれい固定式刺し網		10/21～4/30	56
小型機船底びき網(手繰第三種)(ほっきがいけた網)		4/1～3/31	98
小型機船底びき網(手繰第三種)(なまこけた網)		4/1～3/31	71
いか釣り		6/1～12/31	77
潜水器(うに、なまこ、えむし)		4/1～3/31	35
えりも以东太平洋海域におけるさんま漁業	流し網	7/8～9/30	57
	棒受け網(10ト未満)	7/22～11/30	1
	棒受け網(5ト未満)	7/15～11/30	—
さんま棒受け網(ホ-ツク海域)		8/20～12/25	4
合計			1,301

(2) 大臣許可、届出漁業

大臣許可漁業とは、漁業法第52条第1項に定められた漁業を営むものであり、届出漁業とは承認漁業等の取締りに関する省令第1条第3項に定められた漁業を営むものであります。

管内全体の大員許可漁業・届出漁業は平成27年3月末現在で32件となっています。

管内の代表的な大臣許可漁業は沖合底びき網漁業です。

【漁業種類別大臣許可、届出漁業件数】

(平成27年3月末現在)

漁業種類		操業期間	件数
許可	沖合底引き網	4/1～3/31	2
	遠洋かつお・まぐろ	4/1～3/31	1
	さんま棒受け網	8/1～12/31	4
合計			7

漁業種類		操業期間	件数
届出	小型まぐろはえ縄	8/16～8/15	0
	かじき等流し網	7/1～6/30	9
	小型するめいか釣り	1/1～12/31	23
合計			32

第12. 遊漁船業について

(1) 遊漁船業の適正化に関する法律について

遊漁船業を営むためには「遊漁船業の適正化に関する法律」に基づき北海道知事の登録を受けなければなりません。

○登録のための主な要件は次のとおりです。

- ・登録拒否要件（法第6条第1項）に該当していないこと。
- ・利用客1人あたり3000万円以上の損害賠償の保険契約等に参加していること。（省令第6条）
- ・遊漁船業務主任者を選任していること（法第12条）

※遊漁船業の登録は、5年ごとに更新を受けなければ、期間の経過により効力を失ってしまいます。

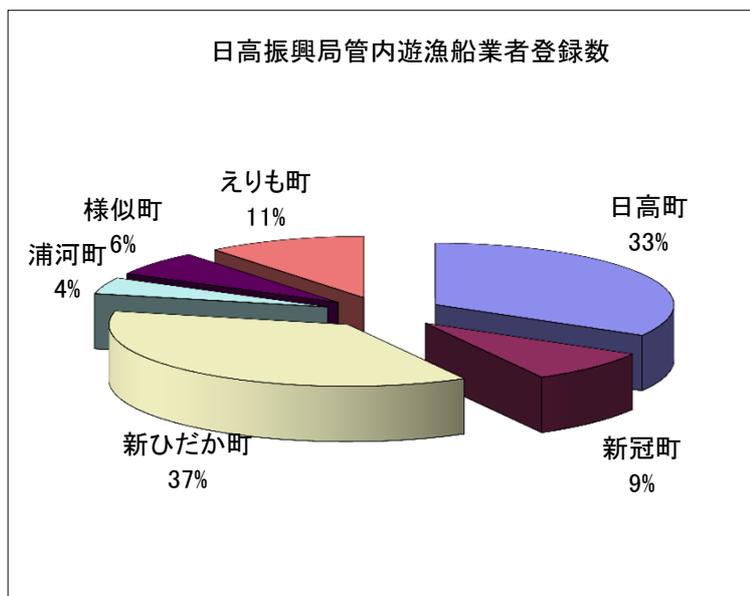
○遊漁船業務主任者になるための要件は次のとおりです。

- ・操船資格があること。（省令第10条第1項第1号）
- ・遊漁船業の実務経験を有するか、実務研修を修了していること。（省令第10条第1項第2号）
- ・遊漁船業務主任者講習を修了していること。（省令第10条第1項第3号）

※遊漁船業務主任者講習の修了証明書の有効期間も5年間となっており、期間満了の前に更新の講習を受講しなければなりません。

(2) 遊漁船業者登録数について

日高振興局管内の遊漁船業者登録数は平成27年3月31日現在で、91名（法人含む）となっており、そのうち漁業と兼業する登録者は90名となっています。



町	登録数
日高町	31
新冠町	7
新ひだか町	33
浦河町	5
様似町	5
えりも町	10
管内計	91

(単位：名)

第13. 各種取締・規制について

(1) 内水面及び河口付近におけるさけ・ます等の採捕の禁止

<<内水面におけるさけ・ますの採捕禁止>>

内水面においては、水産資源保護法第25条の規定により「さけ」の採捕が禁止されています。

また、「ます」(さくらます、からふとます、べにます、ぎんます及びますのすけをいう。)については、北海道内水面漁業調整規則第45条の規定により同じく採捕が禁止されています。

<<河口付近におけるさけ・ますの採捕禁止>>

当管内の河川の河口付近においては、「さけ」及び「ます」の採捕の禁止区域、禁止期間を次の表のとおり定めています。(北海道海面漁業調整規則第42条)

また、各種漁業(小型定置漁業、底建網漁業、固定式刺し網漁業、流し網漁業、地びき網漁業及び船びき網漁業)については同表の区域、期間における操業を禁止しています。(同規則第42条の2)

【禁止区域及び禁止期間】

(平成27年3月末現在)

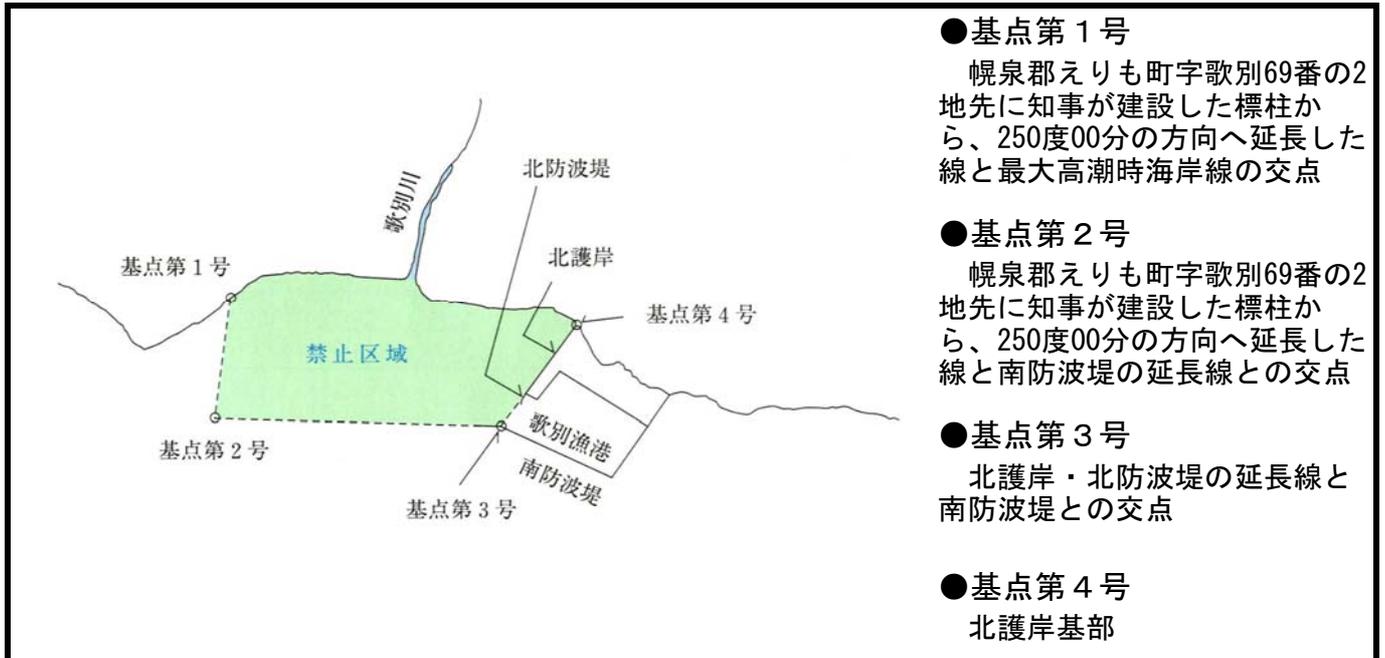
町名	河川名	禁止期間	区域 ※1		備考
			左・右岸(m)	沖合(m)	
日高町	沙流川	5/1~11/30	1,000	1,000	
新冠町	新冠川	9/1~11/30	700	700	
新ひだか町	静内川	5/1~11/30	1,000	1,000	
	三石川	5/1~6/30及び9/1~11/30	500	500	
浦河町	日高幌別川	5/1~11/30	1,000	1,000	
様似町	ニカベツ川	5/1~8/31	300	500	
えりも町	歌別川	5/1~11/30	次頁図のとおり		
	猿留川	5/1~11/30	300	300	

※1 左右岸の規制区域は標柱などで示されております。沖合距離は最大高潮時海岸線からの距離です。

(左岸とは河口から海に向かって左側の海岸です。)

この表で示している左右岸の距離は、一応の目安としてください。

【歌別川さけ・ます採捕禁止区域図】



＜＜やまべ禁漁について＞＞

5月1日から6月30日までの期間は、日高振興局管内すべての河川でやまべの採捕が禁止されています。

注 意

カギ（俗称「ひっかけ」）により、水産生物を採捕することは、北海道海面漁業調整規則・北海道内水面漁業調整規則で禁止されています。

違反した場合は同規則により罰せられますので注意して下さい。

※ ひっかけとは、針の形状に係わらず行為者が能動的に生物に漁具をひっかけて採捕する行為をいいます。

(2) 保護水面

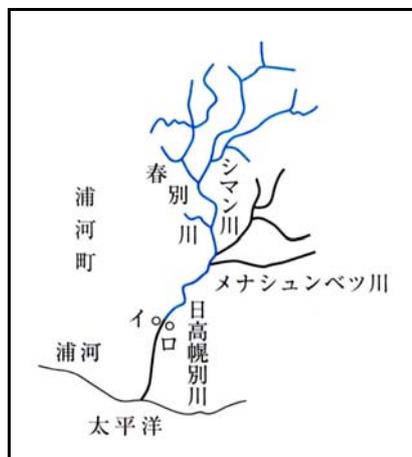
当管内では、水産資源の保護培養のため水産資源保護法第15条の規定により3河川が保護水面に指定されています。

保護水面においては、すべての水産動物の採捕が禁止されています。

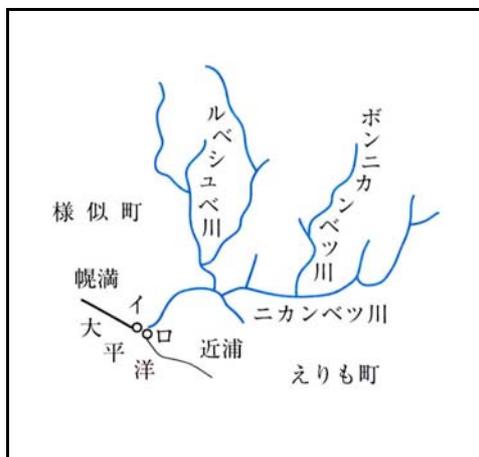
【保護水面指定状況】

河川名	区 域	禁止期間	保護動物	根拠法令
日高幌別川	幌別川本流西舎橋から上流春別川・シマン川・メナシュベツ川合流点間の本流と、春別川本支流	周年	水産動物	水産資源保護法第15条
ニカンベツ川	ニカンベツ川本支流			
歌別川	歌別川本支流			

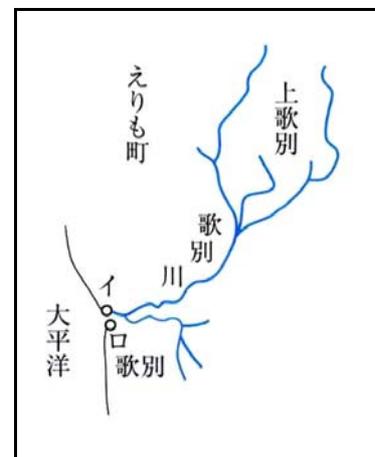
日高幌別川



ニカンベツ川



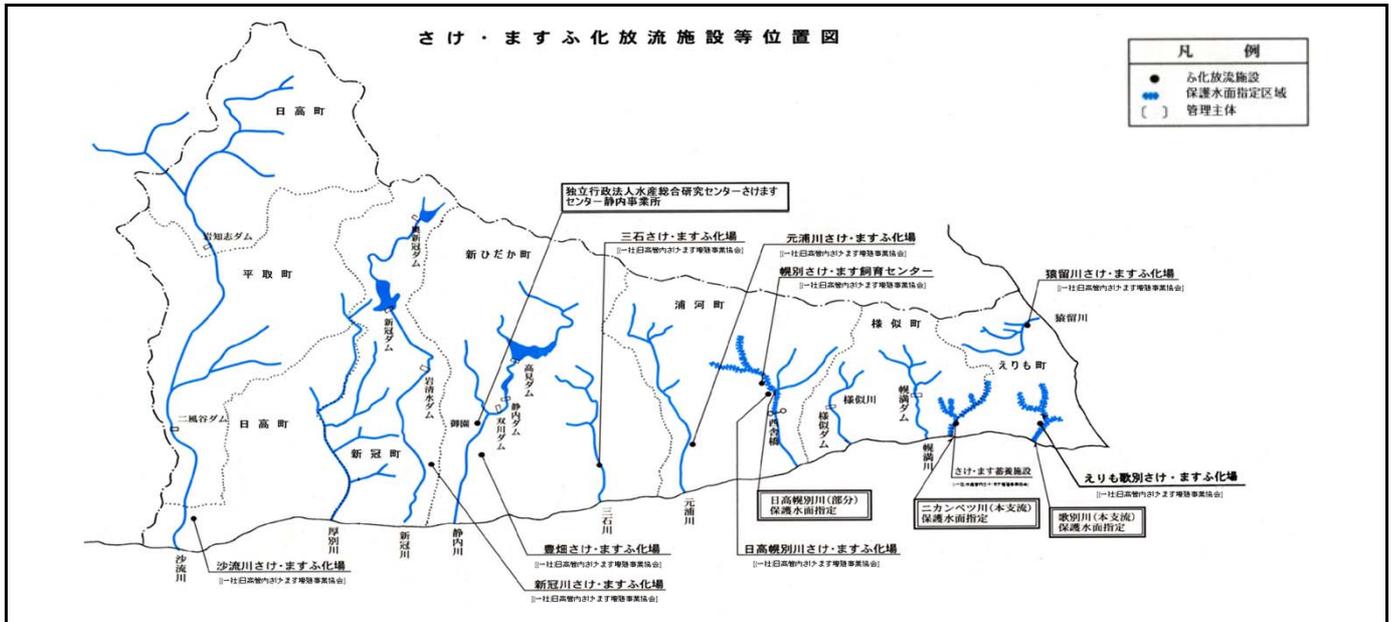
歌別川



第14. さけ・ます増殖事業について

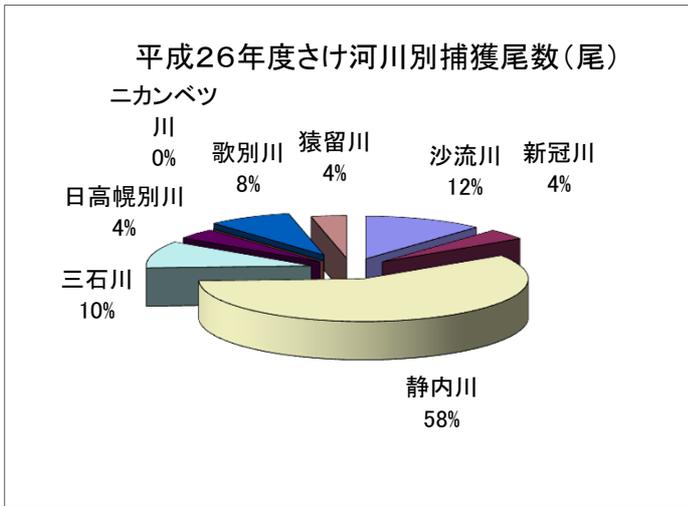
(1) さけ・ます人工ふ化放流施設一覧

管内の重要水産資源であるさけ・ますについては、国・道及び民間団体の協力体制のもと人工ふ化放流による増殖対策が進められており、増殖事業は現在、下図のとおり13施設が整備されています。しかしながら、未だ不十分な点も多く、今後新規施設、既存施設の充実が望まれているところです。なお、水産資源保護法第15条に基づき、日高幌別川、ニカンベツ川及び歌別川の3河川が保護水面の指定を受け、資源の維持培養が図られています。



(2) 日高振興局管内さけ・ます増殖事業実績

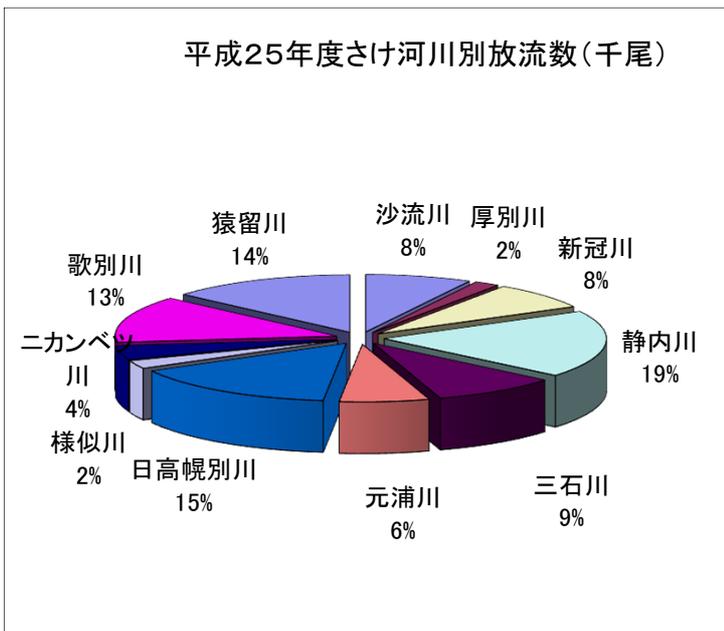
平成26年の日高振興局管内のさけ親魚捕獲及び採卵数は124, 427尾、64, 220千粒となりました。これは前年に比べ親魚確保数で20, 099尾の減、採卵数で776千粒の減となっており、平成17年から過去10ヶ年の結果と比べ捕獲数で3位、採卵数で5位となっています。



沙流川	14,595
新冠川	5,054
静内川	72,710
三石川	12,746
日高幌別川	4,868
ニカンベツ川	0
歌別川	10,165
猿留川	4,289
管内計	124,427

- 注) 1 元浦川、様似川は放流のみ河川
 2 放流時期は翌年の春
 3 三石川、ニカンベツ川、猿留川は補完河川

(単位：尾)



沙流川	4,273
厚別川	1,000
新冠川	4,201
静内川	10,451
三石川	5,040
元浦川	3,597
日高幌別川	8,480
様似川	1,250
ニカンベツ川	2,223
歌別川	7,298
猿留川	7,472
管内計	55,285

(単位：千尾)

○資料～独立行政法人水産総合研究センターさけますセンター
 日高管内さけます増殖事業協会

第15. 水産技術普及指導について

(1) 平成26年度普及活動実績

産業振興部日高地区水産技術普及指導所 〒057-8558 浦河町栄丘東通56号
 (担当区；日高町～えりも町) 電話 (0146)22-9327
 FAX (0146)22-9330



静内支所 〒056-0005 新ひだか町静内こうせい町2丁目2-10
 (担当区；日高町～新ひだか町) 電話 (0146)42-2055
 FAX (0146)42-2055

漁業者の増養殖・資源管理に関する知識や技術の普及・指導、後継者の育成など総合的な普及活動を行っています。

区分	課題	普及対象
魚類の増殖・栽培	サケ・マス増殖指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
	マツカワ栽培指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
水産動物の増殖・資源管理	ナマコ資源管理指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
貝類の養殖・資源管理・栽培	ホッキガイ資源管理指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
藻類の増養殖	コンブ増殖指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金利用指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
担い手育成	浜の担い手育成指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
漁場環境・保全	沿岸環境調査指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
情報関連	情報関連調査指導	ひだか、日高中央、えりも漁協



ナマコ資源管理指導（資源状況調査）



ホッキガイ資源管理指導（調査報告会）



コンブ増殖指導（スポアバック指導）



浜の担い手育成指導（水産学習）

第16. 委員会指示等について

★海区漁業調整委員会とは??

海区漁業調整委員会は、漁業法に基づいて設置され、漁業調整を図ることで水面を総合的に利用し、漁業生産力の発展を図ることを役割としています。

(1) 日高海区漁業調整委員会が発動した委員会指示

★委員会指示とは??

水産動植物の繁殖保護を図り、漁業権・入漁権の行使を適切にし、漁場紛争の防止及び解決を図る等「漁業調整」のために、関係者に対し必要な指示をするものです。（参考文献：「水協法・漁業法の解説」 漁協組織研究会編著）

平成26年度に発動した委員会指示：まつかわの採捕制限に係る委員会指示

指示期間	平成26年8月8日～平成27年8月7日
指示海域	広尾町とえりも町の境界線と最大高潮時海岸線との交点から106度30分の線以西の日高振興局管内沖合海域
委員会指示の内容	全長35センチメートル未満のまつかわを採捕した場合は、速やかに海中に還元しなければならない
備考	独立行政法人、大学またはこれらの機関から委託を受けたものが試験研究のために採捕する場合はこの限りではない

(2) 日高海区漁業調整委員会が行っている調査等

1 さけ定置漁業の漁獲実績の把握

当管内におけるさけの漁獲状況を把握することにより、さけ資源の利用・調整に役立てています。

●平成26年度日高管内秋さけ定置漁業による漁獲重量（単位：kg）

えりも漁協		日高中央漁協		ひだか漁協	
庶野	1,657,481	様似	665,081	三石	467,832
えりも	2,173,355	浦河	648,703	静内	751,485
冬島	532,691	荻伏	587,883	新冠	525,746
				門別	316,740

2 かじき等流し網漁業承認証交付に係る実地検査

北海道連合海区漁業調整委員会から毎年発動される「北海道太平洋沖合海域におけるかじき等流し網漁業に係る委員会指示」に基づき、日高管内沖合海域でかじき流し網を操業しようとする船に対し、実地検査の上承認証を交付しています。

●過去5カ年かじき等流し網漁業承認証交付実績（隻）

H22→11 H23→11 H24→13 H25→15 H26→15

第17. その他(水産業関連取組事例)

(1) 日高管内漁業士会の活動

地域漁業の振興にあたり、将来的に漁村地域の中核となり得る青年漁業者、また、漁村青少年の育成などに指導的な役割を果たしている全道の各漁業者に対して、北海道知事より「北海道漁業士」としての称号を付与しています。現在、日高管内には16名の漁業士がおり、日高管内漁業士会として、地域の活性化、漁業の振興を目的に活動を行っています。

平成24年、25年に引き続き、昨年も日高町主催の『味覚フェア』に参加しました。同じ志のもと活動を行う日高地区漁協青年部と女性部の三連合同で結成した「日高の浜からとどけ隊」として管内水産物や加工品をPR販売しました。管内の代表的な水産物であるツブをはじめ、タコ、ホッキ貝、タコザンギや焼き白貝。また、各地区の女性部が手がけた加工品など盛りだくさんの品数で大盛況でした。開催地が山間部(道の駅 樹海ロード日高)ということもあって、水産物に注目が集まり、活ツブやタコは大人気でした。

※ イベントの様子



また、担い手育成や食育・魚食普及に向けた活動も行っており、昨年、浦河町内の小学校で1、2年生を対象にタコ漁業について出前授業を行いました。座学では、子供たちが興味津々な様子で漁業士の話しを聞き、生きた水産物を持ち込んで行った体感授業では、タコやカニなどを触り大歓声があがっていました。

※ 出前事業の様子



日高管内漁業士会は、今後もこうした活動を継続し地域を盛り上げていきます。

(2) 埋もれた食材

日高地区漁協女性部連絡協議会では、地場水産物の消費拡大と食育及び需要喚起を目指し様々な取り組みを行っています。低需要・低価格等のため廃棄されている魚介類、いわゆる「埋もれた食材」の普及に向けたPRの一貫として、日高振興局で水産物の販売会「浜のかあさん食べもの市」を行いました。

今回で6回目となりましたが、「やまのかみの昆布巻き」「毛つぶの 甘露煮」「たこまんまのかまぼこ」など、あまりなじみのない商品が食べられるということで、そのおいしさと浜のかあさんの手作りという安心感もあり、商品はほぼ売りきれ好評を博しました。購入者の中にはリピーターも多く、また、年に何回も開催してほしいとの声も聞かれました。

※ 販売会の様子



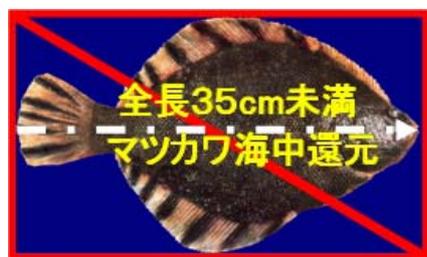
(3) 王鰈(マツカワ)

当管内では、平成5年から試験的に種苗放流が開始され、放流数の増加に伴って漁獲も右肩上がりとなっています。

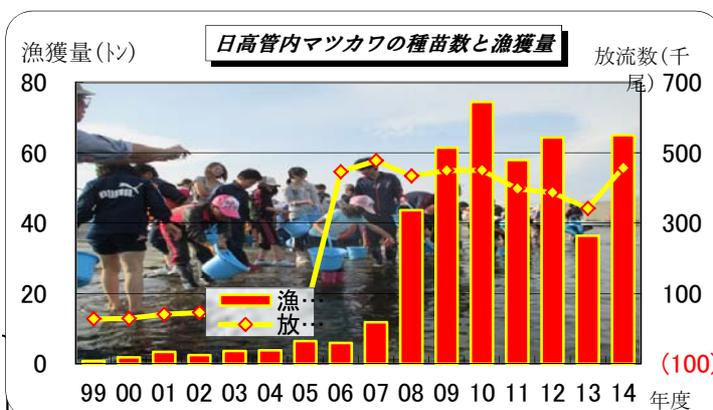
平成18年には北海道栽培漁業拠点センター（伊達市、えりも町）の供用が開始され、えりも町から函館市南茅部までのえりも以西太平洋海域では100万尾の種苗放流を行い、150tの資源造成を図る計画となっており、うち当管内各地より45.7万尾（平成26年度実績・標識及びイベント含む）が放流されました。

《マツカワ資源管理》

マツカワの資源造成を図る上で、放流後のマツカワ稚魚を適切に保護・管理・育成するため、函館市からえりも以西の太平洋海域において、「全長35cm未満のマツカワの海中還元」を主な内容とした海区漁業調整委員会指示が発動され、漁業者はもとより遊漁者も対象とした資源造成に取り組んでいます。



〔全長35cm未満のマツカワを採捕した時は、速やかに海中へ戻して下さい。〕



第18. 各種名簿について

(1) 日高海区漁業調整委員会委員名簿(第20期)

(H26. 4. 1現在)

選任区分	氏名	備考	
公選委員	三上 徹	会長 漁業(日高定置漁業者組合組合長)	
	大澤 晃弘	副会長 漁業	
	坂本 好則	漁業(えりも漁協副組合長)	
	浦川 春水	漁業(日高中央漁協理事)	
	梶川 徹	漁業	
	逢山 義幸	漁業(日高中央漁協理事)	
	駿河 秀雄	漁業	
	佐藤 勝	漁業(えりも漁協理事)	
	桑折 英俊	漁業	
知事選任委員	学識 経験	平野 正男	漁業(えりも漁協組合長)
		住岡 操	日高地区漁協女性部連絡協議会会長
		丸山 政利	えりも漁協専務理事
	公益 代表	深澤 末治	日高中央漁協専務理事
		村田 邦洋	(前)新冠町副町長
		佐藤 則男	日高町副町長(本庁担当)

※任期は平成24年8月8日～平成28年8月7日まで

(2) 漁協青年部名簿

(H26. 4. 1現在)

組織名	部長名	部員数	備考
ひだか漁協青年部	近喰 俊則(門別)	25	
〃	関口 隆(新冠)	13	
〃	久保 重和(静内)	28	副会長(連絡協議会)
〃	山口 重信(三石)	11	監事(連絡協議会)
日高中央漁協青年部	休 部	-	(東栄)
	土谷 進(荻伏)	20	
〃	高桑 金吾(浦河)	17	
〃	大井 悟(様似)	16	
えりも漁協青年部	矢本 悠樹(冬島)	7	
〃	谷家 優輔(近笛)	15	副会長(連絡協議会)
〃	小川 宏和(本町)	24	
〃	佐々木 和也(歌別)	9	
〃	佐々木 優(東洋)	16	会長(連絡協議会)
〃	斉藤 祐輝(岬)	26	
〃	野澤 秀徳(庶野)	13	監事(連絡協議会)
〃	田中 健士(目黒)	10	
日高地区漁協青年部連絡協議会(H24. 4. 1~H26. 3. 31)			協議会会員数 250人

(3) 漁協女性部名簿

(H26. 4. 1現在)

組織名	部長名	部員数	備考
ひだか漁協女性部	関口 あき(門別本町)	8	
〃	星野 重子(門別厚賀)	17	副会長(連絡協議会)
〃	磯貝 富士子(三石)	79	
〃	休 部	-	(門別富浜・新冠・静内)
日高中央漁協女性部	若槻 恵美子(荻伏)	32	監事(連絡協議会)
〃	高城 誓子(浦河)	100	
〃	住岡 操(様似)	106	会長(連絡協議会)
えりも漁協女性部	坂本 いづみ(冬島)	113	
〃	川村 敦子(本町)	48	
〃	岩間 みち(近笛)	70	副会長(連絡協議会)
〃	川崎 尚子(岬)	43	監事(連絡協議会)
〃	金澤 康子(庶野)	26	
〃	休 部	-	(東洋・目黒)
日高地区漁協女性部連絡協議会(H23. 4. 1~H26. 3. 31)			協議会会員数 642人

(4) 日高管内漁業士会名簿

(H26. 4. 1現在)

所属漁協	地区	認定年度	種類	氏名	役職名
ひだか 漁協	門 別	平成18年	指導	武井 一美	
		平成19年	名誉	石崎 忠幸	名誉漁業士
		平成23年	青年	金子 年明	
	新 冠	平成20年	名誉	林 健一	名誉漁業士
		平成24年	青年	関口 隆	
	静 内	平成16年	指導	外館 守	副会長
		平成20年	青年	山下 和男	監事
三 石	平成22年	青年	石井 善彦		
日高中央 漁協	荻 伏	平成15年	指導	岩間 敏幸	
	浦 河	平成12年	指導	高城 顕一	副会長
		平成21年	青年	高桑 金吾	監事
様 似	平成22年	青年	住岡 圭一郎		
えりも 漁協	冬 島	平成16年	青年	伊藤 栄	事務局長
	え り も	平成12年	指導	田村 隆	
		平成16年	指導	川村 光代	副会長
		平成17年	指導	川崎 尚子	
		平成21年	指導	根井 博文	会長
	庶 野	平成8年	名誉	桑折 英俊	名誉漁業士
平成11年		青年	工藤 昌一		

(5) 水難救難所名簿

(H26. 4. 1現在)

名称	事務所等	所長・副所長	所員数	設立年月日
門別町 水難救難所	ひだか漁協 門別支所内	所長 梶川 博	91	昭37. 5. 10
	(富浜支所)	救助長 田畑 隆	(43)	
	(厚賀支所)	救助長 右近 宏治	(36)	
	(本町支所)	救助長 黒瀧 克春	(12)	
新冠 水難救難所	ひだか漁協 新冠支所内	所長 林 健一 副所長 渡辺 研史	35	昭46. 10. 9
静内 水難救難所	ひだか漁協 本所内	所長 坂尻 孝	117	昭10. 12. 15
	(入船支所)	支所長 坂尻 孝(兼)	(34)	
	(東静内支所)	支所長 三橋 睦雄	(41)	
	(春立支所)	支所長 中村 一美	(42)	
三石 水難救難所	ひだか漁協 三石支所内	所長 宝金 巖雄 副所長 神 光	56	大15. 8. 8
荻伏 水難救難所	日高中央漁協 荻伏支所内	所長 浦川 春水 副所長 高橋 三義	60	昭4. 4. 7
浦河 水難救難所	日高中央漁協 本所内	所長 高田 勲一 副所長 高城 顕一	66	大15. 8. 10
様似 水難救難所	日高中央漁協 様似支所内	所長 向井 進雄 副所長 住岡 輝雄	31	大15. 8. 9
	(鶉苫支所)	支所長 宮崎 政行	23	
冬島 水難救難所	えりも漁協 冬島支所内	所長 布施 孝一 副所長 佐々木 健一	33	昭41. 3. 29
えりも 水難救難所	えりも漁協 本所内	所長 堤 明光 副所長 谷家 潤一 副所長 佐々木 藤一	40	昭5. 11. 3
えりも岬 水難救難所	えりも漁協 岬事業所内	所長 渡部 泰雄 副所長 駿河 秀雄 副所長 石川 修	28	昭40. 3. 23
庶野 水難救難所	えりも漁協 庶野支所内	所長 藤田 佳也 副所長 金澤 和利	35	昭33. 2. 10
計		11 救難所	615	